

産学連携学会第12回大会発表/参加申込書

整理欄(事務局記入)

予約申込期限:2014年3月28日必着

*下記の参加登録、発表申込、参加費用の各空白欄(白のセル)にチェック及び必要事項を記入してください。

提出日 平成 年 月 日

参加登録

氏名	(姓)		(名)	
フリガナ	(姓)		(名)	
会員種別	<input type="checkbox"/> 正会員	<input type="checkbox"/> 準会員	<input type="checkbox"/> 賛助会員	<input type="checkbox"/> 名誉会員
	<input type="checkbox"/> 正会員(学生)	<input type="checkbox"/> 非会員		
会員番号				
所属機関名				
所属部署名		役職		
住所	〒			
TEL/FAX	TEL		FAX	
E-mail				<input checked="" type="checkbox"/> 奨励賞

発表申込

発表形式	<input type="checkbox"/> ポスター発表	<input type="checkbox"/> 口頭発表	<input type="checkbox"/> ポスター展示
演題			
発表者 (演者に○)			
分類	*該当する分類・小項目を別紙セッション分類から選び全て記入して下さい。例)「1. 人材育成 a. MOT」→「1-a」		

*複数発表される場合、演題ごとに申込書を提出して下さい。

*連報の場合の発表順番 番 (連報で無い場合は記入しないで下さい)

原稿形式	<input type="checkbox"/> Microsoft Word形式	<input type="checkbox"/> PDF形式
------	---	--------------------------------

参加費用

	区分	正会員, 準会員 賛助会員, 名誉会員	正会員(学生)	非会員
大会参加費 (要旨集代含)	予約	<input type="checkbox"/> ¥5,500	<input type="checkbox"/> ¥2,500	<input type="checkbox"/> ¥8,000
	非予約	<input type="checkbox"/> ¥6,000	<input type="checkbox"/> ¥3,000	<input type="checkbox"/> ¥9,000
情報交換会費	予約	<input type="checkbox"/> ¥5,000	<input type="checkbox"/> ¥2,500	<input type="checkbox"/> ¥5,000
	非予約	<input type="checkbox"/> ¥6,000	<input type="checkbox"/> ¥3,000	<input type="checkbox"/> ¥6,000
26日のお弁当	<input type="checkbox"/> 釜飯 ¥1,100	<input type="checkbox"/> 幕の内 ¥900	合計 ¥0	
参加費用の払込日	平成	年	月	日

申込先 電子メール: sangaku_2014@nta.co.jp FAX: 026-232-4526

- *[大会参加費]は会員資格に応じ、**赤枠内の何れか1つ**にチェックしてください。
- *情報交換会に参加される場合は、会員資格に応じ、[情報交換会費]の**青枠内の何れか1つ**にチェックしてください。
- *合計金額は自動で計算されます。合計金額をご確認下さい。
- *予約申込期限後の申込は、非予約申込の金額となります。

産学連携学会第12回大会 セッション分類

一般講演の申込には、このセッション分類を参考としてください。

申込の際は、発表の主題としての重要度の高いほうから順番に該当するキーワードの番号を全て記載してください。

分類	小項目
1.人材育成	a.MOT
	b.産学連携実務者育成
	c.インターンシップ等の産学官連携による学生の教育や博士人材の教育
	d.社会人の教育
2.組織間連携	a.異セクター間の連携自治体連携、包括協定.
	b.同セクター間の連携大学間連携等.
	c.多数組織間の連携経済団体等との連携、クラスター形成.
	d.地域コミュニティ
	e.学金連携.
3.知的財産	a.職務発明
	b.出願戦略パテントポートフォリオ構築等.
	c.技術移転手法・事例
	d.知財価値評価
	e.特許以外の知財
4.リエゾン活動	a.コーディネート手法
	b.コーディネートツールデータベース、シーズマーケット、インターネットシステム等.
	c.コーディネータの役割・育成
	d.リエゾン組織及びリエゾン活動を目的とした組織的取組
	e.産学官連携を目的にした情報発信(研究発表会、ワークショップ、シーズ集等)
	f.産学官連携に関する双方向性ある取組(研究会の開催等)
	g.アウトリーチ活動
5.産学官連携プロジェクト	a.プロジェクトの事例
	b.プロジェクトの評価分析
	c.産学官連携プロジェクトによる事業化事例、およびそのモデル化.
	d.市場開拓マーケティング等.
6.産学官連携に関連した大学等における法令等遵守	a.利益相反
	b.異セクター間の契約
	c.研究倫理
	d.輸出管理
	e.その他
7.大学発ベンチャー	
8.産学官連携政策	a.産学連携促進政策
	b.科学技術政策
	c.産業振興政策
9.国際展開	a.連携プロジェクトの国際展開事例、手法.
	b.海外に対する技術移転事例、手法.
	c.人材育成の国際連携
	d.海外団体等とのアライアンス
	e.海外の産学連携
	f.海外政策事例
10.産学連携論	a.将来展望
	b.産学官連携に関する考察
	c.産学官連携の分析